

調べる方法についての問題の正答率が40・4%と低く、科学的思考を知識・理解の定着につなげる指導に課題がありました。

このことから、生徒が目的意識をもって観察・実験に取り組み、自然の法則性を見つけるなど、その過程で科学の基本的な概念を形成したり、体系的にとらえ直したりする場を設定することが大切であると考えます。

⑤英語 結果はおおむね良好であると考えます。標点ごとの正確率は、コミュニケーションへの「関心・意欲・態度」は、9割を超える数値を示しましたが、「表現の能力」が67・4%、「私はテニスが好きです」という日本文を、示された英単語を使って英文にする問題の正答率が47・8%、無回答(空欄)の生徒が多いなど「書くこと」に課題がありました。「表現の能力」を支える商業(?)や基本的な文型・文法事項の定着を図る必要があると考えます。

三 授業改善の視点

①学習が好きになる授業の創造

児童・生徒が授業を通して「楽しさ」を味わい、「勉強することが好きだ」という意識を高める授業が求められます。

②体験的な学習や問題解決的な学習の充実

各教科共通の改善内容として、「自分で調べたり、考えたり、体験したりする授業」が上位に挙げられています。

結果を予測したり仮説を立てたりしながら、児童・生徒が学習意識をもつて「自分から」体験的な学習や問題解決的な学習に取り組んだり、結果の分析や改善の方法について話し合ったりするような学習活動の設定と充実が重要となります。

四 生活面や行動面等の改善の視点

本調査および平成15年度の教育課程実施状況調査においても、「登校前に必ず朝食をとる」「学校へ持っていくものを前日、又はその日の朝に確かめる」児童・生徒は、どの教科においても平



<http://www.kyotoku.metro.tokyo.jp/pres/pr250118.htm>

教育委員会表彰



■8月21日に表彰された方々
(敬称略)

平成17年度 教育委員会表彰	
田村 真理子	通級指導学級入級相談
西東京市硬式テニス協会	通級指導学級入級相談
・黒沢 孝一	通級指導学級入級相談
・西東京市ターゲットバードゴルフ協会	通級指導学級入級相談
・岩崎 健	通級指導学級入級相談
・永添 志津子	通級指導学級入級相談
・西東京市ラジオ体操会連盟	通級指導学級入級相談
会	通級指導学級入級相談

<http://www.kyotoku.metro.tokyo.jp/pres/pr250118.htm>

学校におけるアスベストの状況および除去計画

学校名	場所	除去計画
1 東伏見小学校	教室・廊下	除去完了
2 柳沢小学校	教室・管理室	平成18年度
3 保谷中学校	階段最上階	2年内
4 田無第二中学校	階段(東・西)	2年内
5 田無第四中学校	階段(東・西)	2年内

◆スポーツ振興課 (内線2714・2715)

教育委員会では、市の教育・学術・スポーツ・文化などの振興に寄与し、その功績が顕著な方や団体に対して表彰しています。

8月21日、市スポーツセンターにおいて、スポーツ関係の表彰

が行われました。なお、学校や社会教育の分野の表彰は、11月に予定しています。

◆教育庶務課施設係 (内線2614)

この吹き付け材には1~3%のアスベストが含まれています。調査において、空気中に飛散しているアスベスト濃度は、建物の内外で差異のないことが分かりました。この数値は、大気汚



科の系統性を盛り込むなど、自ら得点や平均正答率が高くなっています。学習を支える基本的な生活習慣の定着は、確かな学力の定着・向上のために必要なことです。また、相互の授業参観、教科の交換授業、補充・発展教材の共同開発等、発達段階を見通した児童・生徒への理解と具体的な授業改善の取り組みを推進することが必要となります。

「授業改善推進プラン」とは、各学校が本調査の結果をもとに、自校の課題と課題解決の方策を整理し、学力向上に向けた取り組みを示したもので、

市教委員会としては、今回の調査結果を受けて、これまでの取り組みを一層充実させています。具体的には、本市の教育目標を達成するための「基本方針」および施策の方向に示しました。①「地域教育協力者活用事業」による学習プログラムの充実②少人数授業、ティームティーチングの充実③授業力向上研修の授業評価、外部の授業評価等を見いだし、「授業改善推進プラン」を作成しました。プランに基づいた実践を積み、校内での授業評価、外部の授業評価等を更なる授業改善に生かすというサイクルを確立し、児童・生徒の学力向上を目指すことが重要です。

また、学校の教育内容の充実を図っていく上で、地域や保護者の方々をはじめ市民の皆さまの理解と協力を得ていくことが不可欠であり、今後は各学校の「授業改善推進プラン」をホームページ等により、学校ごとの結果分析および対応策である「授業改善推進プラン」を公表していく予定です。

昨今、新聞やテレビの報道などで、アスベスト被害が社会問題化しています。教育委員会にも、小・中学校のアスベストについて、保護者や近隣住民の方々から問い合わせが寄せられました。そこで、市立小・中学校のアスベスト対策についてお知らせします。アスベスト対策についてお問い合わせください。

今年度は、今後2回(表1)の就学指導委員会を行います。なお申込み期限をご確認の上、お電話ください。

◆教育相談課 (内線2654)

来年度に小・中学校への入学や転校を予定している方は、今年の時期、期待と不安を持つ新しい学校への取り組みを始めていることと思います。

就学相談ではさまざまな障害があつて、種々の特別な支援を必要としているお子さんについての相談を行っています。なお新規相談ではさまざまの障害があります。新規相談ではさまざまな障害があつて、種々の特別な支援を必要としているお子さんについての相談を行っています。なお新規相談ではさまざまの障害があります。

今年度は、今後2回(表1)の就学指導委員会を行います。なお申込み期限をご確認の上、お電話ください。

◆就学指導委員会 (内線2625)

通級指導学級入級等の相談を行っています。就学相談員への電話をお待ちしています。

教育相談課では、就学、転校、通級指導学級入級等の相談を行っています。就学相談員への電話をお待ちしています。

通級指導学級入級相談

市立小・中学校の室内空気中の化学物質検査の結果

7月から9月にかけて、市立小・中学校全28校の教室内の空气中における化学物質(ホルムアルデヒド・トルエン)の濃度測定を実施しました。検査は、普通教室や特別教室から、各校5教室以内を選定して行いました。

通常の授業時と同様の環境で測定を実施したところ、全13教室で指針値以下の結果となりました。

今後も換気等を徹底し、安全な学習環境の確保に努めてまいります。

市立小・中学校の室内空気中の化学物質検査の結果について、7月から9月にかけて、市立小・中学校全28校の教室内の空气中における化学物質(ホルムアルデヒド・トルエン)の濃度測定を実施しました。検査は、普通教室や特別教室から、各校5教室以内を選定して行いました。

通常の授業時と同様の環境で測定を実施したところ、全13教室で指針値以下の結果となりました。

今後も換気等を徹底し、安全な学習環境の確保に努めてまいります。

市立小・中学校の室内空気中の化学物質検査の結果について、7月から9月にかけて、市立小・中学校全28校の教室内の空气中における化学物質(ホルムアルデヒド・トルエン)の濃度測定を実施しました。検査は、普通教室や特別教室から、各校5教室以内を選定して行いました。

通常の授業時と同様の環境で測定を実施したところ、全13教室で指針値以下の結果となりました。

今後も換気等を徹底し、安全な学習環境の確保に努めてまいります。

市立小・中学校の室内空気中の化学物質検査の結果について、7月から9月にかけて、市立小・中学校全28校の教室内の空气中における化学物質(ホルムアルデヒド・トルエン)の濃度測定を実施しました。検査は、普通教室や特別教室から、各校5教室以内を選定して行いました。

通常の授業時と同様の環境で測定を実施したところ、全13教室で指針値以下の結果となりました。

今後も換気等を徹底し、安全な学習環境の確保に努めてまいります。